

料金後納  
郵便

**BANDO** DOING MORE on the new frontier

## 株主の皆様へ

バンドー化学株式会社

平成24年3月期 第1四半期（連結）

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
事務取扱場所 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号  
☎0120-094-777（通話料無料）

返送先 〒540-8694 大阪東支店私書箱第455号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

まずこちらを

開く 濡れている場合は乾かしてから  
はがしてください

## 配当状況

	1株当たり配当金（円）					配当金総額 （年間） （百万円）	配当性向 （連結） （%）	純資産 配当率 （連結） （%）
	第1 四半期末	中間期末	第3 四半期末	期末	年間			
2012年3月	-	4.00 （予想）	-	4.00 （予想）	8.00 （予想）	/	/	/
2011年3月	-	4.00	-	4.00	8.00	787	23.7	2.0
2010年3月	-	3.00	-	3.00	6.00	602	48.7	1.6

## 会社概要

社名 バンドー化学株式会社  
Bando Chemical Industries, Ltd.  
創業 1906年（明治39年）4月14日  
設立 1937年（昭和12年）1月7日  
本社事務所 神戸市中央区港島南町4丁目6番6号  
TEL (078) 304-2923  
従業員数 1,289名（平成23年3月31日現在）  
ホームページアドレス <http://www.bando.co.jp>

## 事業所

東京支店、名古屋支店  
加古川工場、南海工場（大阪府泉南市）、和歌山工場、足利工場  
生産技術センター（神戸市）、R&Dセンター（神戸市）、伝動技術研究所（和歌山県）

**BANDO**

<http://www.bando.co.jp>

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 TEL（通話料無料）0120-094-777
公告掲載新聞	日本経済新聞・神戸新聞
上場取引所	東京（第1部）・大阪（第1部）

〈ご注意〉

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

本データの記載内容は、平成24年3月期第1四半期決算短信に基づき作成しております。  
なお、その後に公表される可能性のある訂正情報や業績予想の修正情報については、本データの記載内容には反映されません。

チャレンジ  
25  
きれいな地球を  
未来へ贈ろう。  
バンドー化学はチャレンジ25キャンペーンに参加しております。

# 株主の皆様へ

2011年8月  
バンドー化学株式会社

3月11日に発生した東日本大震災におきまして、亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。

平成24年3月期第1四半期（連結）の概況をお届けいたします。当第1四半期における当社グループを取り巻く経営環境は、世界経済が総じて拡大基調で推移する一方で、国内経済は、震災の影響を強く受け、自動車をはじめとする製造業を中心に大幅に縮小いたしました。

このような状況の中、当社グループは、中期経営計画“DOING MORE on the new frontier”の2ndステージにおける基本戦略に基づき、国内外市場での販売拡大やグローバルコスト競争力の強化に注力するとともに、震災復興需要に対して機敏に、また柔軟に対応を行ってまいりました。

これらの結果、当社グループの第1四半期（連結）の業績は、次頁（右記）以降のとおり、売上高は、前年同期に比べて微増となったものの、利益については、天然ゴムを中心とした原材料価格の高騰の影響が加わり、減益となりました。平成24年3月期の業績予想（通期）につきましては、不要資産処分を進めるために特別損失計上を予定していることから、当期純利益は減益となるものの、売上高、営業利益および経常利益は前年同期を上回る見込みであります（なお、第3四半期以降に計画していた不動産処分損失の発生時期が早まったため、6月16日に公表した業績予想から、第2四半期純利益のみ修正しております）。

株主の皆様におかれましては、引き続きご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長  
小林 昭夫



代表取締役社長  
谷 和義

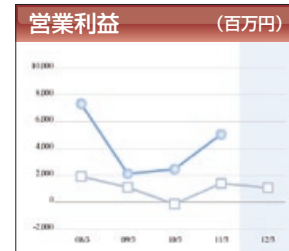
## 平成24年3月期第1四半期（連結）の概況

（詳細につきましては、当社ホームページ「株主・投資家の皆様へ」掲載の「平成24年3月期第1四半期決算短信」をご覧ください。）

### ■ 経営成績



● 通期 □ 第1四半期



### ■ 事業のセグメント別売上高の状況



### ■ 平成24年3月期の連結業績予想

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)  
(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	中間期	通期
売上高	43,000百万円 (0.7%)	87,000百万円 (2.6%)
営業利益	2,200百万円 (△27.5%)	5,400百万円 (6.8%)
経常利益	2,300百万円 (△25.3%)	5,300百万円 (6.7%)
当期純利益	1,100百万円 (△51.7%)	2,500百万円 (△25.0%)
1株当たり当期純利益	11円23銭	25円53銭

第3四半期以降に計画していた不動産処分損失の発生時期が早まったため、平成23年6月16日公表時から中間期の当期純利益のみ業績修正を行っております。なお、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

郵  
便  
は  
が  
き